

エコアクション21

環境経営レポート



レポート対象期間：令和5年4月～令和6年3月

発行日：令和6年6月28日

島田掛川信用金庫

島田掛川信用金庫

環境経営方針

〔庫是〕

道徳を根とし 仁義を幹とし 公利を花とし 私利を実とす

〔経営理念〕

お客さまと共に金庫も栄え 明るい職場と幸福な家庭をつくる

〔基本方針〕

島田掛川信用金庫は、「地域密着型金融」の確立のひとつとして、地域金融機関の「良き企業市民」としての役割と社会的責任の遂行を図ります。このために、経営方針に循環型社会づくりの貢献と環境問題への取り組みを掲げ、企業の社会的責任として、環境保全のために積極的な活動を継続的に取り組みます。

〔行動指針〕

1. 全職員が、環境活動に関する教育を身に付け、環境のための意識を高めます。
2. 環境関連の法律を遵守し情報公開します。
3. 地域社会と金庫が相乗的に発展できる関係構築を目指し、積極的な社会貢献への参加を促します。
4. 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、水使用量の削減に努めます。特に、電力・ガソリンコピー用紙の使用量の削減等、省資源・省エネルギー対策の推進、使用済の紙の分別回収・紙資源の再利用を徹底します。
5. 環境保全に貢献できる金融商品の開発や改良に取り組み地域での牽引役を担います。
6. 環境経営の継続的改善を誓約する。

島田掛川信用金庫

理事長 千葉 靖史

制定：2010年11月1日
改定：2022年 7月1日（第3版）

組織の概要

1. 事業所名及び代表者

島田掛川信用金庫
理事長 千葉 靖史

2. 対象事業所所在地

- | | |
|---------|-----------------|
| ①掛川本部 | 静岡県掛川市亀の甲二丁目203 |
| ②島田本部 | 静岡県島田市本通三丁目2-1 |
| ③事務管理本部 | 静岡県島田市岸町412 |
| ④営業店 | 別紙のとおり（49店舗） |

3. 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者	理事・総務部長	鈴木 康司
EA21事務局	総務部 次長	吉永 剛

4. 連絡先

電話	0537-24-6711
FAX	0537-24-2171
URL	https://www.sk-shinkin.co.jp

5. 事業内容

金融業（預金・融資・為替・保険代理業）

6. 事業所設立及び事業規模

設立	明治12年11月24日 設立
合併日	令和1年6月24日（島田信用金庫・掛川信用金庫が合併）
出資金	1,966百万円
常勤役職員数	817名

7. 事業年度

4月1日～翌年3月31日

8. 事業活動経緯

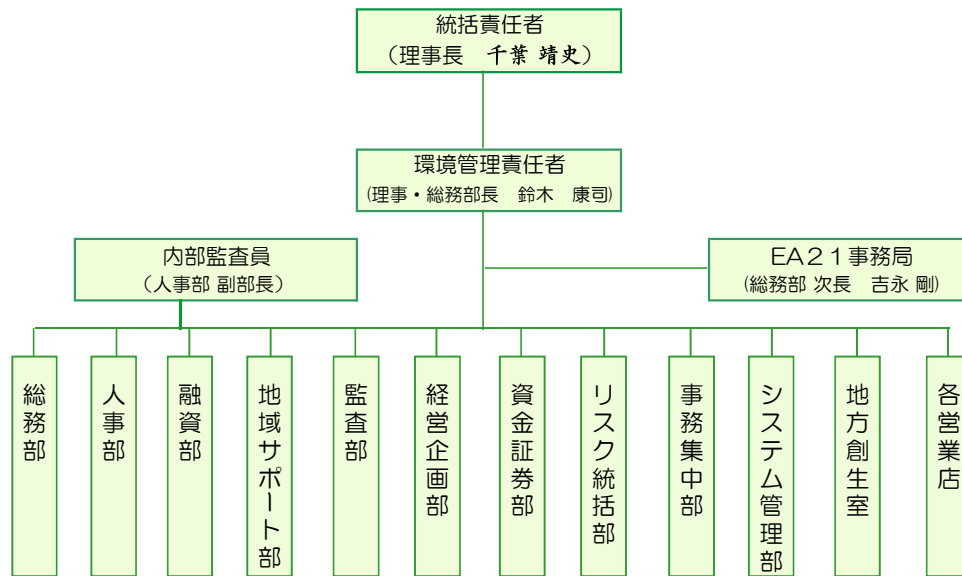
平成23年8月	エコアクション21 認証・登録（旧島田信用金庫 本店・事務部を除く本部）
平成27年8月	エコアクション21 認証・登録（旧島田信用金庫 本店・本部及び全営業店）
令和 1年6月	掛川信用金庫と合併に伴い「島田掛川信用金庫」に商号変更
令和 3年8月	エコアクション21 認証・登録（旧掛川信用金庫全部店を加え全組織が認証範囲）

別 紙

対象事業所(全49店舗)

店舗数	店番	店 舗 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
1	101	島田本店営業部	427-0022	島田市本通三丁目2-1	(0547)35-6511
2	102	向谷支店	427-0038	島田市稲荷三丁目20-43	(0547)37-4121
3	103	七丁目支店	427-0022	島田市本通七丁目8388-1	(0547)37-2185
4	104	初倉支店	427-0111	島田市阪本1325-2	(0547)38-1001
5	105	藤枝支店	426-0034	藤枝市駅前二丁目11-9	(054)641-5351
6	106	大井川支店	421-0218	焼津市下江留217-3	(054)622-0515
7	107	川根支店	428-0313	榛原郡川根本町上長尾824-1	(0547)56-1131
8	108	金谷支店	428-0016	島田市金谷栄町347-100	(0547)45-2161
9	109	吉田支店	421-0301	榛原郡吉田町住吉1735-1	(0548)32-1231
10	110	榛原支店	421-0422	牧之原市静波207-1	(0548)22-1155
11	111	相良支店	421-0523	牧之原市波津703-1	(0548)52-1322
12	113	神戸支店	421-0304	榛原郡吉田町神戸2190-1	(0548)32-0800
13	114	藤枝東支店	426-0018	藤枝市本町四丁目2-3	(054)643-4131
14	115	静岡支店	420-0053	静岡市葵区弥勒一丁目3-12	(054)251-0401
15	116	清水支店	424-0043	静岡市清水区永楽町11-16	(054)364-8711
16	117	六合支店	427-0019	島田市道悦五丁目2-5	(0547)35-2811
17	119	豊田支店	422-8027	静岡市駿河区豊田三丁目4-1	(054)283-3151
18	121	西千代田支店	420-0841	静岡市葵区上足洗二丁目1-1	(054)246-4611
19	122	焼津支店	425-0021	焼津市中港一丁目4-17	(054)627-2711
20	123	掛川駅前支店	436-0077	掛川市駅前4-4	(0537)24-4115
21	128	牧の原支店	421-0501	牧之原市東萩間2775	(0548)27-2244
22	129	家山支店	428-0104	島田市川根町家山434-5	(0547)53-2121
23	134	西焼津支店	425-0074	焼津市柳新屋842	(054)628-5300
24	136	五和支店	428-0007	島田市島896-2	(0547)45-5291
25	137	藤枝南支店	426-0062	藤枝市高岡二丁目1-3	(054)635-2111
26	138	榛原東支店	421-0421	牧之原市細江1131-5	(0548)23-0330
27	139	島田北支店	427-0057	島田市元島田244-4	(0547)34-5211
28	001	本店営業部	436-0028	掛川市亀の甲二丁目203	(0537)22-6111
29	011	連雀支店	436-0093	掛川市連雀3-11	(0537)22-3911
30	012	下俣支店	436-0025	掛川市下俣200-1	(0537)22-3251
31	013	菊川支店	439-0006	菊川市堀之内1484	(0537)35-3161
32	014	浜岡支店	437-1612	御前崎市池新田3945-1	(0537)86-2390
33	015	大須賀支店	437-1301	掛川市横須賀1460-1	(0537)48-2611
34	016	小笠支店	437-1514	菊川市下平川1609-2	(0537)73-2331
35	017	御前崎支店	437-1621	御前崎市御前崎111-3	(0548)63-3371
36	018	大東支店	437-1421	掛川市大坂1620	(0537)72-2481
37	019	袋井支店	437-0015	袋井市旭町二丁目4-28	(0538)42-0111
38	020	袋井南支店	437-0036	袋井市小川町14-4	(0538)43-3811
39	021	掛川東支店	436-0073	掛川市金城67	(0537)24-4151
40	022	菊川南支店	439-0018	菊川市本所1444	(0537)36-5111
41	023	磐田支店	438-0071	磐田市今之浦二丁目10-11	(0538)37-0111
42	024	城北支店	436-0052	掛川市柳町3	(0537)24-6211
43	025	桜木支店	436-0224	掛川市富部950-1	(0537)24-7711
44	027	駅南支店	436-0028	掛川市亀の甲二丁目1-1	(0537)22-1311
45	028	浅羽支店	437-1101	袋井市浅羽152-1	(0538)23-7211
46	030	島田西支店	427-0044	島田市宮川町2471-1	(0547)37-2211
47	031	大東北支店	437-1401	掛川市高瀬95-1	(0537)74-4811
48	140	六合東支店	427-0011	島田市東町1323	(0547)35-3700
49	141	大洲支店	426-0051	藤枝市大洲二丁目20-33	(054)635-1066

実施体制



担 当	役割・責任・権限
統括責任者 (理事長 千葉 靖史)	- 環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し - 環境管理責任者の任命 - 環境経営方針、環境経営目標の決定並びに見直し - 環境経営計画の承認 - 環境経営システムの構築、運用、維持に必要な経営資源の準備（人材、設備、資金等） - 緊急事態発生時の統括 - 経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者 (理事・総務部長 鈴木 康司)	- 環境経営システムを確立・実施・維持管理の継続運用 - 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画の立案・評価 - 環境経営計画の進捗状況把握と理事長への報告 - 環境関連法規等の把握と管理 - 環境経営システムに関する規程類の整備 - 環境関連教育、訓練の計画策定と統括 - 緊急事態発生時の対応実施と報告 - 問題発生時に対する是正及び予防措置の対応指導 - 理事長による環境経営システムの見直しのための情報提供
EA21事務局 (総務部 次長 吉永 剛)	- 環境経営計画の推進と必要とする資源の準備 - 更新審査、中間審査など、申請に係る事務手続き - 環境経営レポートの作成、データ収集と分析 - 環境経営活動の啓蒙 - 環境教育訓練計画の企画、教育資料の作成、配布、掲示 - 環境教育訓練結果の記録、取り纏め - 活動内容、取組結果の周知、公表など
部門責任者 (各部 副部長)	- 部門に係わる環境経営計画の進捗状況の把握 - 部門に係わる環境経営計画の実施 - 部門に係わる環境経営の取組結果の啓蒙
全職員	- 環境経営方針の確認・理解 - 各個人における環境マネジメントシステムの実施

実施体制

当金庫は、140年以上にわたり、金融に関する事業活動を通じて持続可能な社会の実現に向けて貢献してきました。日本最古の信用金庫として、SDGsの理念に賛同し、今後も地域の課題解決と地方創生に取り組んでまいります。

島田掛川信用金庫 SDGs 行動宣言



島田掛川信用金庫は、140年以上にわたり、金融に関する事業活動を通じて持続可能な社会の実現に向けて貢献してきました。日本最古の信用金庫として、SDGsの理念に賛同し、今後も地域の課題解決と地方創生に取り組んでまいります。

取組 環境対策とし、社会貢献とし、金融支援とし、協賛事業とし
取組 お客さまと共に価値を創出、新しい価値を、持続可能な社会をつくる



島田掛川信用金庫

・関連取り組み・

「環境に優しい地域社会への実現に向けた協定」を静岡県環境資源協会と締結

地域の脱炭素化の実現に共同で取り組みます。
SDGs定期預金の預入総額の0.01%相当額を協会に寄付しました。

島田掛川信用金庫 SDGs への取組



島田掛川信用金庫は、140年以上にわたり、金融に関する事業活動を通じて持続可能な社会の実現に向けて貢献してきました。日本最古の信用金庫として、SDGsの理念に賛同し、今後も地域の課題解決と地方創生に取り組んでまいります。

環境負荷低減への対応

- ・エコアクション21の認定取得
- ・グリーン商品・リサイクル商品の活用
- ・紙製商品等の購入
- ・店舗にソーラーパネル設置（燃料費削減）
- ・電力がマシナリ駆動システムの活用
- ・島田掛川信用金庫の活用
- ・エコキャップ運動
- ・クールビズ、ウォームビズ
- ・店舗外ATMの現金封筒設置完了
- ・ペーパーレス化

地域への貢献

- ・しまだ大井川マラソンボランティア
- ・島田 MYFC と連携した地域活性化
- ・島田掛川信用金庫杯県選抜少年野球大会への協賛
- ・野球のまち「島田」地域活性化プロジェクトへの協賛
- ・特設王将軍への協賛
- ・フードドライブ事業への参加
- ・献血への協力
- ・災害義援金の募集
- ・地域行事への参加
- ・地域美化活動への参加

地域産業の育成・発展の支援

- ・地元産物活用プロジェクト（第1回 島田産物活用SDGs 金庫助成金）
- ・中小企業等の DX 推進に関する各町との連携
- ・ものづくり補助金・事業再構築補助金等の支援
- ・省エネ補助金PRと申請支援
- ・経営力向上計画・先端技術導入計画等の支援
- ・事業承継・M&A支援
- ・販路開拓支援
- ・ビジネスマッチング支援
- ・専門家派遣支援
- ・ハローワークと連携した人材確保支援
- ・外国人留学生就職支援会の開催
- ・みらいデジタル支援会の開催
- ・デジタル支援会の開催

豊かなまちづくり

- ・年金振替会の実施
- ・コスモス成年後援サポートセンターの活用
- ・公益財団法人ふじのくに未来財団への寄付
- ・ATMに設置されている防犯カメラの導入
- ・防犯カメラの設置費用の負担
- ・マネーローディング及びアロマ貸出制度

多様な人材育成

- ・中高生との職場体験・フィールドワーク
- ・地元高校生による地方創生委員会
- ・地域学校へ金庫職員としての派遣制度
- ・地域内向け各種セミナーの開催
- ・女性活躍支援

環境に優しいまち

- ・有給休暇取得率の向上
- ・男女ともに育児休暇取得
- ・ノー残業デー・酒場
- ・ネクタイ着用禁止の自由化
- ・障がい者の就業支援
- ・就業支援への取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

75 OF 4/4/18 島田掛川信用金庫 広報課

環境経営目標

環境目標は、令和5年度を基準年度とした基準年度比を示しています。

項 目		単位	基準年度	目 標			
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	1,136,989	1,125,620 (-1.0%)	1,114,250 (-2.0%)	1,102,880 (-3.0%)	1,091,510 (-4.0%)
購入電力		kWh	2,438,224	2,413,842 (-1.0%)	2,389,460 (-2.0%)	2,365,077 (-3.0%)	2,340,695 (-4.0%)
ガソリン		L	43,748	43,311 (-1.0%)	42,873 (-2.0%)	42,436 (-3.0%)	41,998 (-4.0%)
都市ガス		m ³	4,162	4,121 (-1.0%)	4,079 (-2.0%)	4,038 (-3.0%)	3,996 (-4.0%)
水使用量		m ³	6,819	6,751 (-1.0%)	6,683 (-2.0%)	6,615 (-3.0%)	6,546 (-4.0%)
廃棄物排出量	シュレッダー	kg	103,842 ※1	103,842 (-0.0%)	88,266 (-15.0%)	72,689 (-30.0%)	70,613 (-32.0%)
	一般廃棄物		17,934	17,755 (-1.0%)	17,575 (-2.0%)	17,396 (-3.0%)	17,217 (-4.0%)
	産業廃棄物		50,820 ※2	50,820 (0.0%)	37,099 (-27.0%)	25,410 (-50.0%)	24,394 (-52.0%)
コピー用紙使用量		枚	9,839,375	9,642,587 (-2.0%)	9,445,800 (-4.0%)	9,249,012 (-6.0%)	9,052,225 (-8.0%)
環境に配慮した物品等使用		事務用品等のグリーン購入の積極的推進(数値目標はなし)					
		リサイクル商品等の使用推進					
自らが販売・提供する商品 及びサービスの環境に関 わる取り組み		環境活動に関する教育					
		環境保全に貢献できる金融商品の開発(改良)、取扱い等					
		島田掛川信用金庫独自の取り組み					

※ 購入電力の排出係数は中部電力ミライズ株式会社の0.421(kg-CO₂/kWh)を用いています。

※ 一般廃棄物の内、シュレッダーゴミの排出量については、個別に目標設定します。

※1 シュレッダーゴミの排出量の基準年度数値については、令和5年度に保存文書廃棄処理を実施しなかったため、令和4年度の排出量の2年分を加算。

※2 産業廃棄物の排出量の基準年度数値については、令和5年度に保存文書廃棄処理を実施しなかったため、令和4年度の排出量の3年分を加算。(以前シュレッダーで処分していた一部の処理方法を産業廃棄物にした分を含む)産業廃棄物排出量の単位がm³のものは、係数を用いてkgに換算しています。

環境経営目標の実績

環境実績は、令和1年度を基準年度とした令和5年度目標値比を示しています。

項 目		単位	基準年度	令和5年度目標値		実績値	実績値/ 目標値※
			令和1年度	比率	数値	令和5年度	(削減率)
二酸化炭素排出量		kg-CO2	1,357,073	-4.0%	1,302,790	1,149,181	-11.8%
購入電力		kWh	2,843,998	-4.0%	2,730,238	2,438,224	-10.7%
ガソリン		L	58,972	-4.0%	56,613	43,748	-22.7%
都市ガス		m³	4,034	-4.0%	3,872	4,162	7.5%
水使用量		m³	7,951 ※1	-3.0%	7,712	6,819	-11.6%
廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	57,123	-4.0%	54,838	52,108	11.9%
	産業廃棄物					9,264	
コピー用紙使用量		枚				9,839,375	(前年度 -18.5%)
環境に配慮した物品等使用		事務用品等のグリーン購入の積極的推進				示達文書で購入の推進	
		リサイクル商品の使用推進				紙類、トイレトペーパー等使用	
自らが販売・提供する商品及びサービスの環境に関わる取り組み		環境活動に関する教育				示達文書で周知、職員の意識改革	
		環境保全に貢献できる金融商品の開発(改良)、取扱い等				「SDGs定期預金」販売	
		島田掛川信用金庫独自の取り組み				P10～15参照	

※(実績値/目標値-1)×100

※1 基準年度数値に集計漏れがあったため、令和2年度実績値を基準値に修正しました。

環境経営目標の実績評価

項 目	分析と評価	評価
二酸化炭素排出量	対目標値比▲11.8%の削減 店舗統廃合等により電気使用量を削減。 また、ガソリン使用量の減少により二酸化炭素排出量11.8%削減できた。	○
購入電力	対目標値比▲10.7%の削減 店舗統廃合等により電気使用量を削減。太陽光発電システムを導入し、購入電力を削減。 示達文書にて節電方法やデータを公表し節電を周知した。	○
ガソリン	対目標値比▲22.7%の削減 コロナ禍や業務効率化による外出減少、エコドライブの推進等により、ガソリン使用量削減ができた。	○
都市ガス	対目標値比+7.5%の増加 ガスを使用している部店は少ないが、夏季にエアコン使用期間が増え、増加となった。	×
水使用量	対目標値比▲11.6%の削減 示達文書にてデータ公表し節水を周知した。増加店には増加原因を確認、漏水箇所は修理した。	○
廃棄物排出量	対目標値比+11.9%の増加 一般廃棄物(可燃物)やシュレッダーは削減傾向であり、リサイクルにも取り組んでいる。 しかし、不要な産業廃棄物に該当するものをまとめて処分しているため、増加している。	×
コピー用紙使用量	PCへの保存・令和4年9月から新システム導入(ペーパーレス化の推進)により排出量の削減へ取り組んでいる。	○
グリーン購入推進	令和5年5・8・12月、令和6年3月 計4回の金庫内示達文書にて職員への周知、意識付けをし、推進している。	○
リサイクル商品使用	名刺・封筒・パンフレット等の再生紙使用、コピー用紙・トイレトペーパー等リサイクル商品の購入推進を継続している。	○
環境活動教育	・令和5年4月22日金庫内示達文書にて地域温暖化対策及び節電への取り組みとして「クール・ビズ」及び「節電」への対応並びにノー残業デーの実施を周知した。 ・令和5年4月24日金庫内示達文書にて「『藤枝MYFCユニフォーム』の着用」を周知し、PRとクール・ビズに取り組んだ。 ・令和5年5月17日金庫内示達文書にて「島田帯シャツの着用」を周知した。 ・令和5年4月～令和6年3月 計5回金庫内示達文書にて「エコアクション21」についての活動内容や結果を周知し、環境活動への意識付けを行った。 ・令和5年6月15日金庫内示達文書にて「統合サブシステムによるオンライン照会取得方法」を周知し、ペーパーレスに取り組んだ。 ・令和5年6月22日庫内メールにて「使用済ラベルカートリッジの回収」を周知し、リサイクルに取り組んだ。 ・令和5年度夏季 高圧電力契約部店において指定日時の電力使用量の削減の取組んだ。 ・令和5年8月22日金庫内示達文書にて「一般社団法人静岡県環境資源協会との『環境に優しい地域社会の実現に向けた協定書』締結」を周知し、お客様への支援を周知した。	○
商品の開発・取扱い	・リフォームプラン・エコ(エコ設備導入住宅のリフォーム対象) ・アプリバンキングの取扱い(通帳レスへの推進) ・脱炭素支援資金の取扱い ・SDGs支援保証の取扱い ・外部専門家とのビジネスマッチング契約の締結 ・SDGs定期預金の取扱い ・遺言信託、寄贈寄附等相続相談に伴う信託会社との提携	○
セミナー等の開催	・経営全般、補助金、省エネ診断等、よろず専門家と連携し各地区において経営相談会を通年実施した。 ・令和5年9月5・6日に「みらデジ体験会」を開催した。 ・令和5年10月18日に「運送業『2024年問題』対策セミナー」を開催した。 ・令和5年12月14日に「事業者向け地域脱炭素化セミナー」を開催した。 ・令和6年1月17・19日「経済産業省補助金セミナー」をオンライン開催した。	○

令和5年度環境経営計画の取組結果とその評価、次年度以降の主な取組内容

取組内容（令和5年度）	担当部	取組結果	評価	次年度以降の主な計画
①二酸化炭素総排出量の削減				
・全車両のエコ・ドライブの周知	総務部	継続周知	○	令和7年度 ・太陽光発電・電動バイク・電気自動車導入を検討。 ・リース切替時に低排気車両への切り替えを検討。
・全車両使用時の同乗可能有無（乗り合い）の徹底	総務部	都度対応	○	
・低排気車両への切り替え推進	総務部	車両更新時に切替検討	△	
・不要な照明の消灯	総務部	蛍光灯間引き、人感センサー、LED設置	○	令和6年9月 電力使用量が多い店舗への導入検討
・電力デマンド監視システムの増加、活用	総務部	6部店に設置済み 今回増加なし	×	
・エアコンの設定温度の目安は夏28℃	人事部	エアコン設定温度を目安とし、扇風機や加湿器の併用による空調の効率化を実施した。	○	クールビズの周知 年1回以上 ・時間外勤務時間公表
・クールビズの実施	人事部	クールビズの実施 令和5年10月以降スーツ着用順次導入	○	
・業務時間管理による電力削減の徹底	人事部	ノー残業デー 時間外実績の公表により削減意識徹底	○	
②総排水量の削減				
・水道蛇口と放水状況点検	総務部	全職員に周知	○	2ヵ月に1回 ・水道使用量増加時に原因検証
・漏水点検の実施	総務部	定期的に検証を実施	○	
③廃棄物排出量の削減				
・コピー用紙の両面使用とコピー機利用終了時のリセット徹底	総務部	全職員に周知徹底	○	令和6・7年度 ・不要物の分別をし、リサイクルの推進と適切に処分をする。 ・伝票レス化を順次導入。 ・昨年度と使用量を比較し、削減に努めるよう指導。
・段ボール等紙類のリサイクル	総務部	リサイクル実施（業者依頼） 使用済みフラットファイルの再利用	○	
・ペーパーレス化の徹底	システム管理部	継続推進 PC上での閲覧機能追加 伝票レス店舗の増加	○	
④環境に配慮した物品等の使用				
・紙類、名刺、封筒等の再生紙使用の徹底	総務部	継続導入	○	通年 ・環境に配慮した物品の購入 ・事業系廃棄物の削減法を周知
・廃棄物の建物への持ち込み減少の徹底	総務部	ゴミの分別、持ち込み減少、全職員に周知徹底	○	
・事務用品等のグリーン購入の推進	総務部	金庫内示達文書にて推進徹底	○	
⑤環境活動の教育実施と環境保全活動の取り組み				
・職員への環境活動への周知徹底（教育）	各本部	金庫内示達文書にて周知	○	通年 ・職員へのエコ意識付け徹底 ・地域貢献活動実施数を引続実施
・地域貢献（環境保全）活動の実施	人事部	各地域行事参加、ボランティア活動等実施 地域防災活動援助規程の制定	○	
⑥自らが販売・提供する商品及びサービスの環境に関わる取り組み				
・環境保全に貢献できる金融商品の開発（改良）、取扱い等	地域サポート部	リフォームプラン・エコの推進 通帳レスの取扱い推進 SDGs定期預金の取扱い	○	通年 ・環境配慮型商品、エコ商品採用の積極的推奨 ・地域の課題解決に取組む。
・エコ関連の粗品、エコ関連商品取扱業者の利用の促進	地域サポート部	エコ商品粗品の採用 （一般贈答品、年金プレゼント等）	○	
・SDGsへの取り組み	経営企画部	各種項目への積極的取り組み（別紙参照）	○	

※ 評価 ○ 取組・達成できた △ 取組んでいるがさらなる検討等が必要 × 取組ができていない

環境経営計画取組結果・島田掛川信用金庫独自の取組内容

高校生によるDX・デジタルを活用した取組発表会



令和6年2月3日に、地域への愛着、地域資源の再認識、魅力発信と研究内容の活用を目指し、発表会を開催しました。5市町9校がデジタルを活用した課題解決のアイデアや取組成果を発表しました。

「環境に優しい地域社会の実現に向けた協定書」の締結



静岡県環境資源協会と「環境に優しい地域社会の実現に向けた協定」の締結を行いました。

当金庫はエコアクション21や省エネ支援を希望するお客様のサポートをします。

なお、協定の一環として、たくさんのお客様に賛同していただき集まったSDGs定期預金の預入相当額の一部を協会に寄付しました。

セミナー等の参加・実施

かけがわSDGsフェスタ



かけがわSDGsフェスタ内で街なか商店街空き店舗活用プロジェクトを発表しました。

事業者向け地域脱炭素セミナー



脱炭素経営の課題や対策、省エネ取組事例と補助金の状況を説明しました。

運送業「2024年問題」セミナー



物流業界の「2024年問題」の課題と対応策についてセミナーを行いました。

みらデジ体験会



地域中小事業者のDX化を推進するため、みらデジ事務局を招き、操作体験等を開催しました。

将来への備えのお手伝い



職員を対象とした「介護研修」では、介護や認知症について学びました。

環境保全に貢献できる金融商品の販売



SAVE THE EARTH

SDGs定期預金

本商品期間：令和3年7月16日(火)～令和4年3月29日(木)
2021年7月16日(火)～2022年3月29日(木) 有効期限満了後は自動継続となります。

お預入金額：30万円以上1,000万円未満(円単位)

期間3年	期間1年
0.100%	0.050%
年利 0.100%	年利 0.050%

※年利0.100%、0.050%は、年々変動する金利です。

BERA 「(一社)静岡県環境資源協会」へ寄付します。
協会の活動・活動内容については、協会のホームページをご覧ください。

K 島田銀行信用金庫

7月16日～8月31日 期間限定キャンペーン実施中

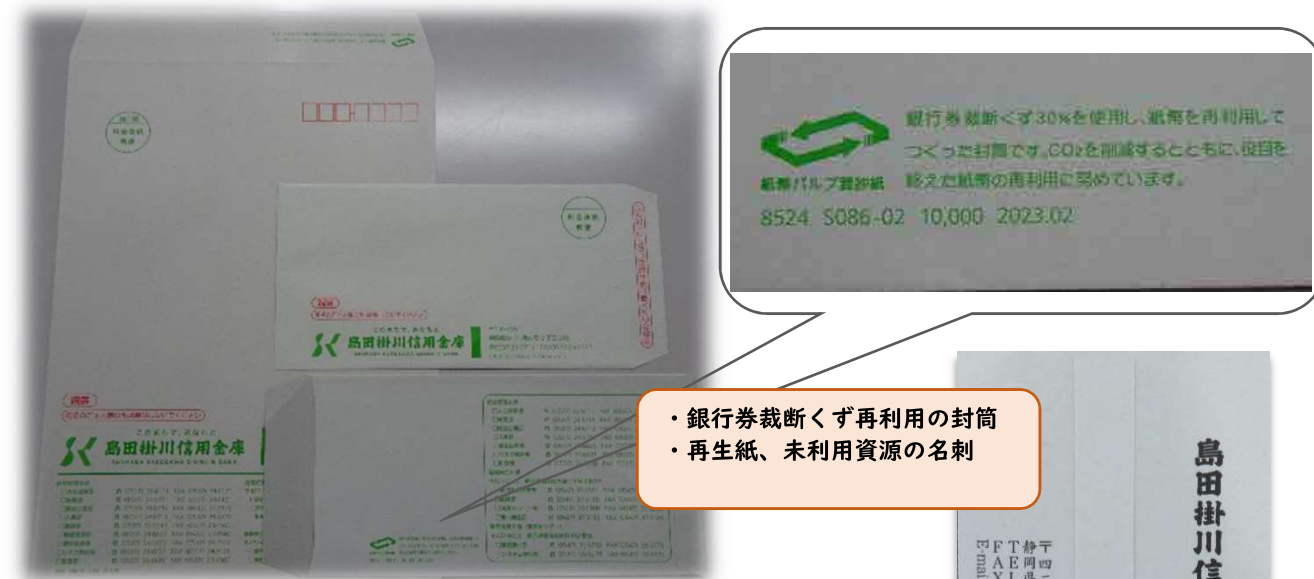
環境に配慮した店舗づくり



ZEB Ready (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) の認証を取得した『SKしんきんプラザ(愛称C o C o E)』がオープン
1階では、掛川駅前支店が営業しています。



環境関連商品の購入・使用等

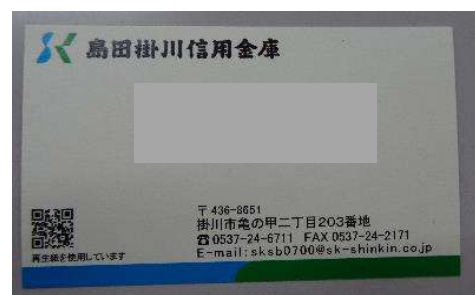
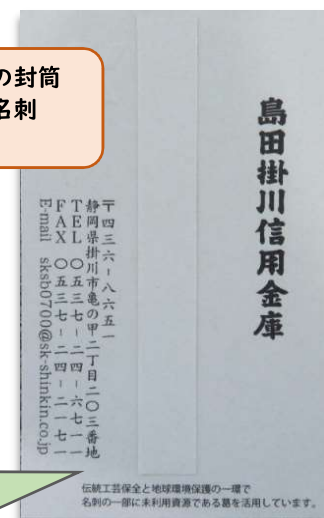


- ・銀行券裁断くず再利用の封筒
- ・再生紙、未利用資源の名刺



- ・リサイクルトイレットペーパー
- ・グリーン購入 (エココピー用紙)

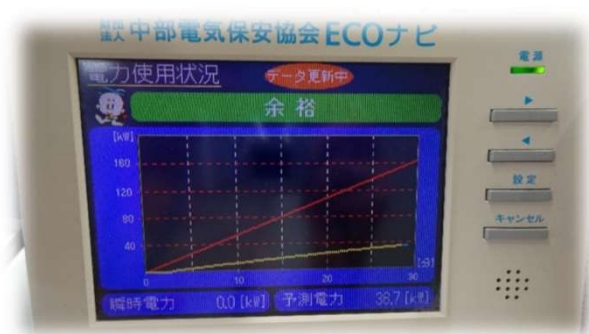
伝統工芸保全と地域環境保護の一環で名刺の一部に未利用資源である葛を活用



廃棄物分別の徹底（リサイクル）



電力デマンド監視システム活用



低燃費車両の利用（HEV）



エコドライブの推奨



窓口支援システムの導入

お客様にとって伝票記入負担の軽減や
利便性の向上、ペーパーレスの推進の
ため順次導入予定です。



地域貢献（環境保全）の実施・地域行事への参加

島田市清掃活動



島田産業まつり



藤枝駅前商店街納涼市



しまだ大井川マラソンボランティア



職員118名がスタート会場、コース整理、給水等のボランティアに参加し、おもてなし広場での出店等を行い大会を盛り上げました。

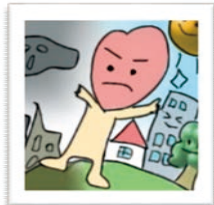
地域が繋がるプロジェクト

年金ふれあいデーのプレゼントを連携して作成しました。

掛川特別支援学校



島田工業高等学校



藤枝西高等学校



地元3校の高校生が、SDGsをテーマにデザイン画を作成。
地域社会福祉法人は、デザイン画のシール印刷手配、贈答品の仕入れおよび袋詰め（メッセージカードも含む）、全営業店への配送。
特別支援学校は、贈答品袋へのシール貼りと年金受給者への贈答品配布を3店舗で行いました。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規等の遵守

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

確認日：令和6年6月28日

法規等の名称	適用内容	備考	遵守状況
廃棄物の処理 及び清掃に関する法律	収集運搬業者及び処分業者の委託契約 マニフェスト管理 委託契約書の管理 マニフェストの保管 マニフェスト交付等状況報告	契約書、業者の許可証 A・B2・C2・D・E票の保管 永久保管 総務部にて5年間 特別管理産業廃棄物管理者の設置	○
PCB特措法	PCBコンデンサーの保管・管理 PCB含有廃棄物の保管状況報告	専用保管場所の設置 紛失等の防止	○
家電リサイクル法	対象機器（家電商品）を排出する場合、対象機器の再商品化等が確実に実施されるよう小売業者等に適切に引き渡し、収集・再商品化等に関する料金の支払をする。	エアコン・冷蔵庫・洗濯・テレビなど	○
自動車リサイクル法	使用済となった自動車は取引業者へ引き渡す。 リサイクル費用は資金管理人に預託 リース会社への協力と監督	使用済自動車	○
消防法	防火管理者を定め、防火対象物について消防計画を作成するなど、防火管理に必要な措置を講じ、法令の遵守を徹底する。	防火対象物について消防計画を定める 消防用設備の設置・維持等 火災予防	○
下水道法	公共下水道と位置し、設置・管理の基準が定められている。使用開始時期または水量・水質の変更があった場合の届出、設置の届出、水質の測定及び水質基準の遵守を徹底する。	排出基準には全国基準と都道府県基準がある。特定施設の設置の場合はさらに細かい基準と報告になる。	○
浄化槽法	維持管理基準の遵守	維持管理契約の締結 法定検査の実施 保守点検・定期清掃の実施	○
グリーン購入法	製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選ぶ。平成13年5月に国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律に基づく。	環境ラベルやデータ集の情報から活用し、環境負荷の少ない製品を購入していく。	○
ビル管理法	特定建築物の届出 建築物環境衛生管理技術者の選任 建築物環境衛生管理基準の遵守	掛川本部・島田本部の建物が該当（延べ床面積 3,000㎡以上）	○
フロン排出抑制法	第1種特定製品（業務用空調機器及び冷凍冷蔵機器）の廃棄については、登録された第1種フロン類回収業者に引き渡す。 また、書面（回収依頼書）を交付し、3年間保存する。 ・全ての第一種特定機器（業務用冷凍空調機器）が対象 ①自身での「簡易点検（3ヵ月に1回以上）」実施 ・電動機定格出力に応じた資格者による「定期点検」 ②空調機（50kW以上）1年に1回以上 ③空調機（7.5kW～50kW未満）3年に1回以上	引取証明書の交付を受け、3年間保存する ①企業・法人管理者が確認 ②・③有資格者による定期点検実施 点検記録簿を機器廃棄後3年間保存	○

2. 訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

項 目		報告・提案等の内容	報告者	環境管理責任者
見直し 関連情報	1	環境経営方針	☒ 2010年11月1日に制定した環境経営方針により環境改善に努めて来た。	
	2	環境経営目標及び達成状況	☒ 「環境保全に貢献できる金融商品の開発改良」については、引き続き行う。	
	3	環境経営計画の取組結果及び評価	☒ デマンドシステムの活用を再検討する。引き続き職員の意識向上、継続実施を図っていく。	
	4	環境関連法規一覧及び遵守状況	☒ 産業廃棄物処理及び清掃に関する法律により産業廃棄物の保管看板の掲示を完了した。	
	5	実施体制（組織）	☒ 実施結果の職員への開示・周知は行われたが、結果に対する改善策はまだ弱い。PDCAサイクルの再構築を検討中です。	
	6	環境コミュニケーション	☒ 省エネ関連セミナー（脱炭素）・相談会、並びに営業店職員による省エネ補助金等の情報提供により省エネ推進を図った。	
	7	環境経営レポート	☒ 店舗統廃合及び意識の徹底、取組みにより概ね目標は達成された。産業廃棄物が増加しているが、不要品はリサイクルしたり、職場環境改善のために適切に処理をしたい。	
	8	その他（地域貢献）	☒ 各店舗ごとでの活動となっており、地域に沿った貢献に尽力した。	
性（環境経営システムの有効性・取り組みの適切性等）	当金庫は「環境問題への取り組み」を行動綱領に掲げ、全役職員にさらなる環境への意識付けを図りながらエコ活動に取り組んでおります。 特に電力消費量の削減、地域との連携による地方創生活動、環境保全に貢献する商品開発等に力を入れています。 今後も節電・資源の有効活用により環境負荷の削減を継続すると共に、環境保全に貢献できる金融サービスの提供を行ってまいります。			
代表者による全体の評価・見直し			変更の 必要性	「有り」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有 ☒ 無 ☐	
	2	環境経営目標	有 ☒ 無 ☐	
	3	環境活動計画の取組	有 ☒ 無 ☐	
	4	環境関連法規	有 ☒ 無 ☐	
	5	実施体制（組織）	有 ☒ 無 ☐	
	6	環境コミュニケーション	有 ☒ 無 ☐	
	7	環境経営レポート	有 ☒ 無 ☐	
	8	その他（地域貢献）	有 ☒ 無 ☐	
指示	・金融機関における環境への取り組みの意義を徹底する。 令和6年6月28日			